

1【平成25年3月 業務及び財産の状況に関する説明書の訂正報告の提出理由】

平成25年3月 業務及び財産の状況に関する説明書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため平成25年3月 業務及び財産の状況に関する説明書の訂正報告するものであります。

2【訂正事項】

II 業務の状況に関する事項

2. 業務の状況を示す指標

(4) 自己資本規制比率の状況 (7頁)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示してあります。

II 業務の状況に関する事項

2. 業務の状況を示す指標

(4) 自己資本規制比率の状況 (7頁)

(訂正前)

(単位:百万円)

期 別		平成 23 年 3 月 期	平成 24 年 3 月 期	平成 25 年 3 月 期
区 分				
自己資本規制比率	(D) / (E) × 100	552.9%	553.2%	<u>620.1%</u>
基本的項目	(A)	7,625	7,561	8,039
補完的項目	其他有価証券評価差額金	21	32	1,347
	金融商品取引責任準備金	23	21	17
	一般貸倒引当金	0	0	0
	長期劣後債務	-	-	-
	計 (B)	45	54	1,365
控除資産	(C)	1,941	1,789	957
控除後自己資本	(A)+(B)-(C) (D)	5,729	5,826	8,447
リスク相当額	市場リスク相当額	129	101	<u>524</u>
	取引先リスク相当額	125	106	156
	基礎的リスク相当額	780	845	681
	計 (E)	1,036	1,053	<u>1,362</u>

(注) 上記は、金融商品取引法の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」の定めにより決算数値をもとに算出したものであります。

なお、当期の市場リスク相当額の月末平均額は214百万円、月末最大額524百万円、取引先リスク相当額の月末平均額は115百万円、月末最大額156百万円であります。

(訂正後)

(単位:百万円)

期 別		平成 23 年 3 月 期	平成 24 年 3 月 期	平成 25 年 3 月 期
区 分				
自己資本規制比率	(D) / (E) × 100	552.9%	553.2%	<u>542.6%</u>
基本的項目	(A)	7,625	7,561	8,039
補完的項目	其他有価証券評価差額金	21	32	1,347
	金融商品取引責任準備金	23	21	17
	一般貸倒引当金	0	0	0
	長期劣後債務	-	-	-
	計 (B)	45	54	1,365
控除資産	(C)	1,941	1,789	957
控除後自己資本	(A)+(B)-(C) (D)	5,729	5,826	8,447
リスク相当額	市場リスク相当額	129	101	<u>719</u>
	取引先リスク相当額	125	106	156
	基礎的リスク相当額	780	845	681
	計 (E)	1,036	1,053	<u>1,556</u>

(注) 上記は、金融商品取引法の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」の定めにより決算数値をもとに算出したものであります。

なお、当期の市場リスク相当額の月末平均額は230百万円、月末最大額719百万円、取引先リスク相当額の月末平均額は115百万円、月末最大額156百万円であります。